

令和年7月豪雨で被災を受けた小野小学校において、身近な自然空間である「川」に親しみ、愛着をもってもらうことを目的に小野川土木未来（ときめき）教室を開催しました。

小野小学校2年生～6年生の全校生徒18名が参加し、小野川にて川の生き物や土木の役割について学んだ後、鮎の稚魚約1600匹を川に放流しました。

参加した小学生からは「鮎を放流できてうれしかった」「キレイな川で生き物が住めるようにしてほしい」と喜びや感想のお言葉をいただきました。



日時

令和8年3月13日(金) 10:25～

場所

小野小学校、小野川現地

内容

鮎の稚魚放流

【放流・講義の様子】

